

# スペースシャトル「ディスカバリー号」(STS-114ミッション) 飛行結果(概要)

## STS-114搭乗員



野口 聡一  
船外活動担当(MS1)



アイリーン M・コリンズ  
(Eileen M. Collins)  
船長: Commander



ジェームス M・ケリー  
(James M. Kelly)  
パイロット: Pilot



スティーブン K・ロビンソン  
(Stephen K. Robinson, Ph.D.)  
船外活動担当(MS2)

7月26日 23時47分  
(外部燃料タンク分離)  
分離した外部燃料  
タンクの撮影作業



7月26日  
23時39分

打上げ: 米国フロリダ州  
NASAケネディ宇宙センター



NASAミッションロゴ

7月30日 0時12分(MPLM入室)  
以降、断続的に移送を行う

多目的補給  
モジュール  
(MPLM) からISS  
への物資の移送



7月28日  
20時18分  
ISSとのドッキング

7月28日  
19時17分~28分  
ISSからのタイル検査



7月27日 18時24分  
~28日 0時53分  
ロボットアームとOBSSを利用  
したRCCパネル等の点検

7月30日 18時46分~  
7月31日 1時36分



1回目の船外活動: 耐熱  
タイル修理技術の検証

8月1日 17時42分~  
8月2日 0時56分



2回目の船外活動:  
姿勢制御装置(CMG)  
の交換

8月3日  
17時48分~23時49分



3回目の船外活動: 船外保管  
プラットフォーム(ESP-2)の取り付け  
及び追加の修理作業



JAXAミッションロゴ

## STS-114搭乗員



アンドリュー・トマス  
(Andrew Thomas)  
船内からの船外活  
動支援担当(MS3)



ウェンディー・ローレンス  
(Wendy Lawrence)  
ISSロボットアーム操作担当  
(MS4)



チャールズ・カマーダ  
(Charles Camarda)  
スペースシャトルロボット  
アーム操作担当(MS5)

8月4日 18時19分~31分頃



政府要人との交信

8月6日 16時24分



ISSから分離

8月9日 20時40分頃



大気圏再突入  
(着陸約30分前)

8月9日 21時11分



着陸: 米国カリフォルニア州  
エドワーズ空軍基地

スペースシャトル名称: ディスカバリー号

搭乗員数: 7名

打上げ: 7月26日(火) 23時39分

帰還: 8月9日(火) 21時11分

打上げ場所: 米国フロリダ州  
ケネディ宇宙センター(KSC)

帰還場所: 米国カリフォルニア州  
エドワーズ空軍基地

飛行期間: 約14日間

## 野口宇宙飛行士の主要担当業務

- ・7月26日 : 打上げ、分離後の外部燃料タンク撮影
- ・7月30日 : 3回の船外活動(損傷したタイル修理技術の試験、姿勢制御装置の交換、予備品用の船外保管プラットフォームの取付け) ~ 8月3日
- ・8月4日 : 小泉総理大臣、中山文部科学大臣、中学生との交信 (VIPコール) [野口宇宙飛行士、コリンズ船長が地上と交信]

RCC: Reinforced Carbon Carbon 主翼部等にある強化炭素複合材  
OBSS: Orbiter Boom Sensor System アーム先端に取り付けられたセンサとTVカメラでRCCパネルの損傷具合を検査する